

(注)森ビル開発株式会社は1999年9月、森トラスト株式会社に社名変更致しました。  
森ビル観光株式会社は1999年9月、森観光トラスト株式会社に社名変更致しました。  
森観光トラスト株式会社は2013年2月、森トラスト・ホテルズ&リゾート株式会社に社名変更致しました。  
森泰グループは森トラストグループに社名変更致しました。

PRESS RELEASE

---

## 「虎ノ門2丁目タワー」竣工 ～制震壁を採用し、耐震性能を充実～

1999年7月28日

---

森ビル産業株式会社（東京都港区 社長 森 章）が、隣接の(社)全国公営住宅共済会と共同で建設を進めてまいりました「虎ノ門2丁目タワー」が7月30日に竣工致します。

「虎ノ門2丁目タワー」は、昭和45年建築の虎ノ門18森ビルを隣地も含めて建て替えた事例です。都心部における事務所ビルの商品力アップ（ゆとりのある空間・OA化に代表されるニューオフィス化など）を実現し、阪神大震災を契機に高まったビルの耐震性、防災性能に対する社会的ニーズにも応えております。

森泰グループでは、商品であるビルの市場競争力を高めていくために積極的にビルの建て替えとリニューアルを進めており、本ビルは建て替え事業としては、神谷町森ビル（1993年3月完成、延床面積40,733㎡、旧虎ノ門22森ビルの建て替え）に続く2例目です。

主要テナントには、積水化学工業株式会社の東京本社（約3,800坪）が8階から20階に入居することが決まっております。また、3階から7階および21階の一部には、森ビル開発株式会社および森ビル観光株式会社など森泰グループの4社が本社をアークヒルズから移転させ、9月6日から営業開始致します。

## [建物の特徴]

「虎ノ門2丁目タワー」の大きな特徴としては、＜商品力のアップ＞と＜耐震・防災ビル＞があげられます。

### <商品力のアップ>

- ・高さ 100mm の 0A フロアを採用し、有効天井高さ 2,700mm、モジュール寸法 3,600mm のゆとりのある空間構成。
- ・コンピュータールームや書庫等、ヘビーデューティ用に、十分な床の強度を確保。(法規上は 300kg/m<sup>2</sup>のところ 500kg/m<sup>2</sup> (一部 800kg/m<sup>2</sup>) 確保)
- ・最新のオフィスビルで想定される空調設備容量を充分確保の上、さらに増設も可能。また、各階空調・VAV 方式によりきめ細やかな制御をし、残業時の空調延長も容易に対応可能。0A 電源容量も、40VA/m<sup>2</sup>確保の上、増設も可。また、高さ 100mm の 0A フロアにより、フレキシブルに富んだ配線計画ができます。

### <耐震・防災ビル>

- ・制震構造…旧耐震設計であった虎ノ門 18 森ビルを、新耐震設計基準によって建設することで、建物の耐震性アップを図ることはもちろんのこと、それをさらに進めて、制震構法（制震壁）を採用しました。事務室内の事務機器・什器・備品などへの被害を最小限にするため、各階に 8 枚設置した制震壁が建物の揺れを抑えます。
- ・C F T 造 …CFT(concrete filled steel tube)造を採用。CFT はコンクリート充填鋼管構造で一般に高耐力、高靱性の高性能部材であり、また鋼管に比べ耐火性能も高いとされています。
- ・防災対策…防災用設備の充実。  
災害用井戸の掘削、備蓄倉庫の設置、非常用発電機の長時間運転など。

## [1 階入居店舗概要]

- ・スターバックスコーヒー（スペシャリティ・コーヒーショップ）
- ・タカハシビジネス（文房具）
- ・加茂歯科
- ・カフェ ラ フォンテーヌ（喫茶店）
- ・ヘアサロン工藤（床屋）
- ・和食 一喜（定食屋）など

## 「虎ノ門2丁目タワー」概要

■所 在	東京都港区虎ノ門 2-3-17
■敷地面積	4,791 m <sup>2</sup> (1,449 坪)
■延床面積	34,550 m <sup>2</sup> (10,451 坪)
■基準階営業面積	981.5 m <sup>2</sup> (296.9 坪)
■階 数	地上 21 階、地下 4 階
■用 途	事務所、店舗、駐車場
■基本設計	森ビル開発株式会社 設計部
■実施設計	株式会社大林組 東京本社 三建設備工業株式会社 株式会社九電工
■施 工	株式会社大林組 東京本社 三建設備工業株式会社 株式会社九電工 株式会社東芝 サンセイ株式会社
■着 工	1996 年 12 月
■竣 工	1999 年 7 月